

ひ いわしの日

令和3年10月4日
北空知圏学校給食センター

10月4日は「いわしの日」です。いわしは、水揚げされてから、すぐに弱ることから魚片に弱いと書き、「よわし」といわれ、その言葉が変化して「いわし」と言われるようになりました。海の中では、襲ってくる敵から身を守るために群れをつくって回遊しています。漁師さんたちは、この群れを囲むようにしていわしを獲ります。北海道周辺のほぼ全域で、いわしが収穫されています。いわしは他の魚と比べて、丈夫な骨や歯を作るカルシウムが多いので「泳ぐカルシウム」と言われています。今日の給食の「いわしの梅煮」は骨まで食べることができ、しっかりとカルシウムがとれます。

